



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の特別授業を受講してあらためて原爆のおそろしさ、おぞましさを知りました。正直私は最初に思ったんです。井戸とか水の中にとびこめばいいのではないかと。なので井戸の水がふっとうして中に死体があったと知ってゾクゾクッとしました。私はその時広島にいたらほとんど、いや、かくじつに死んでいたと思います。なんの知しきももてないし、方法を考えつくほどの頭ももていません。なのでやはりこれから原爆というおそろしい物を目にしたくない。実際に見なければいけないというきかいいにならなければいいなあと思います。私はそもそも原爆というおぞましい物がこの世に存在していいのかなあと思います。本当になくしてほしい物なんでしょうか。本当は戦い。戦争もこの世からなくなるといい。戦争があって特する人はあまりいいなと思います。今回この特別授業を受けてあらためて平和の大切さを知りました。ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

9/25

名前は裏面に記入してください

原爆は怖いだけと思ってました。題名の7000との少年の意味は、リトルボーイ(爆弾)の爆発したときの表面温度が7000℃ということですね。夏休みにNHKテレビアムなどで戦争のことは少しは知ってましたが、元々、新聞などで見たりすると、実際に戦争を体験するのでは、多分、怖い感じがうのたうなと思いました。先生のお父さん義三さんは最後、また広島に入。原爆資料館に行ったときに「写れ、写れ」とつやっていたと先生は言っていました。私は衝撃的でした。広島原爆資料館には行ったことはないけれど、下手の原がやんとはかれ、両うをななめ前にあげ、さまよう姿の人形はき、とトラウマになるくらい、怖かったです。それが「写れ、写れ」なんて本物の戦場はどれだけ生々しいのか、想像でまよいました。爆心地に近い、屋外にいた人が、いらんして熱線が水分が蒸発して体が干になり、それも衝撃波でくずれおちくなる。しかもそれがいらんに見えるなんてすごく怖い。人がおちたところに後かつくのも怖かったです。NHKの番組でも「写れ、写れ」に乗った人は助かったと言っていました。みやま橋で助かった人のような言葉を聞くと、軍のトラックが来て、みんなを乗せ運んでくれた。私はひとくけがをした兄がいたのでもトラックには乗らなかった。と言っていました。もしもたら、そのトラックに乗っていた人が義三さんだったのかなと思いました。60kgのウランを積み1kgのウランしか燃焼しなかった。当時の技術がそこまで発達していなかったからと先生は言っていました。たった1kgで広島市が焼け野原にならうなんて60kg全てが爆発していたら、日本は死んでいたのかも知れないと、たいてい怖くなりました。あと死亡率が40%というのも怖かったです。死者数19人中、2人はいらいで消えられたという話もすごく怖かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆の話を通じて、核兵器のいかに怖
 いかわかるべく、核兵器の仕組みをただけ
 ずさんに見せました。戦争はもうくりかえし
 てはいけなしいと思っました。でも今でもどこかで
 戦争が起る可能性があります。今、安倍首相が法案
 をつくって、内容が集団的自衛権を認められ
 るので、戦争がまた起きて、日本も巻き込まれ
 るかも知れないと思っました。

軍兵の人や広島市民の人たちの原爆の被害や、あと
 に残る被害を伝えるために、いかにしり、アメリ
 カはひどいと思っました。アメリカ前大統領は戦争
 で多くの人が死んだら、おどろおどろしいとい
 った。大統領が急死し、次の大統領はいろいろと
 しりながら、ゆさぶりと戦争をやらせながら、たまた
 までみて、今また三つをうけて、原爆をかくす
 のをやらせたら、いかに怖く思っました。今、アメリ
 カ合衆国やロシアが戦争をして、核兵器でたたくた
 ら、世界はまじかしたる地球ごとく壊れて、
 人類がいなくなってしまうかも知れないと思っました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初、候補に選ばれた者師が、①広島②小倉③長崎
 木黄、兵、漆斤、錦、京都とあって、広島と、長崎、意
 外で、「こんなところにあるんた」とおどろきました。その中で一
 番押さえていたのは、「京都」でした。広島や長崎に、
 原爆があつたため、京都が押さえていくということは、
 初めて知りました。しかし、京都には、1千200年という歴史
 があり、文化財が多くあることから、原爆はおとさかません
 でした。広島に投下された原爆「リトルボーイ」の9632m
 から落下し、広島を1秒にしてはかりました。重さ糸74セ
 横3.12mという重くて、長い原爆一つで、一つの者師が
 はかりたい、悲しくなりました。このことについて、原爆を「落
 とす必要か」ところにあるのかと思いました。私にとっては、
 京都は「めつ」から、広島(長崎)で「一」を言っている、思っている
 のではないかと思いました。太陽の表面温度は6000℃で
 す。ですが、原爆は7000℃もあります。人の体は、度ふかたは
 れぬまがこすれると痛いので、手を前にやりながら
 歩いていて「兵隊さん...目かけて...目かけて」と泣き叫ぶ
 声や、「痛い...痛い...目かけて」などという声が聞こえ、
 肉が見えている人、毛はや、人間の姿ではなから、人が



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/25

私は、原火暴先生の特別授業を受けて
私は、いろんなことを学びました。

でも、知っている話もあ、たけど知らない
話のほうが多かったです。

原火暴先生の話を聞いて私が一番
かわいんうたと思う話は、戦争や原火暴
で七な。た人がたぐさんいて私はかわい
んうたなと思いました。

私ははじめてしたこと、原子火暴弾
投下都市の条件直径5kmを超えて
平野で空襲がなかつたということが
私が私は、はじめてしてびっくりしま
した。

私は、この授業を受けて、もっと原火暴の
ことを調べようと思いました。

池田しん徳さんありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで原爆のことは、「はたしのゲン」というマンガでしか見たことがなく、あまり知りませんでした。私の中で一番衝撃を受けたのは、人が消えて、しみのようなものが残るだけというところでした。そして、それを目撃した人はとても、びっくりしてわがたのではないかなと思います。また、3000度にもなり、原爆を経験してこない私にもうのつらさがひしひしと伝わってきました。アメリカは広島市全体がとても苦しむのを見ていたのに、長崎にも原爆を投下するなんて信じられなほど、ひどいと思います。人間というのはどんな悪い人でも苦しむ人を見たら、それ以上苦しめることはできないと思っていて、戦争ではそんなことも簡単にできてしまうのだと分かりました。

だから、私は戦争はあってはならないものだと今まで以上に思うようになりました。そして、もちろん、原爆という人を傷つける物もこの世界からなくなしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受けて、私は今まで知らなかった原爆のこわさを知ることができました。

このお話で一番おどろいたのは、原爆でけがや、やけどをおた人たちのことです。やけどした人の皮の話とか、傷口にウジ虫がいた話とかを聞いて、こわくなりました。そんな状態で、よくにげた「さな」がたなと思いました。しかも原爆が1回しか爆してないということを知って日本に落ちてきて全部爆はしたら日本はほろびると思います。

この話を聞いてもう戦争は絶対にはいけないなと思いました。もし戦争が始まったらまた原爆を落とされたら日本は終わります。だからそんな危ないものも作、てはいけないと思います。

私はそう思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、70年前の戦争のことをしりました。
初めて、ぼくは、広島がひどいことになっ
てしりました。火暴弾で広島が消えるのを
しりました。家もぼろぼろになり、人は、灰になって
建物の一分が鉄骨にあって、ただ、ちか
の木にいた人は、生きて、ぼくは、うんがい
とと思いました。火暴弾は飛行機から、300
kmで4km先の戸外にはなたれて、火暴焼し
て、中心は100万℃で周りは、7000℃で、太陽
よりはるかに暑く、家にいた人が、歩いてた人も、
火暴による強烈な熱気象と火暴風で、
人々を灰にしたと聞いて、ぼくは、悲しいで
まじりだと思いました。死んだ人の切傷
が生きてた人の切傷に虫がわいていて、そ
うしても、まぢわるいと思いました。ぼくは
このことをお母様やお父様にいわせ、
「私が産まれる前に、それをどこかあったんだ」
といってくれました。また、ちかうことを聞いて
みたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/25

ぼくは、原火暴の事は、あまり矢口しなくて、原爆先生の特別授業を受講して、原火暴の怖さがとても知れました。あんな一瞬に人がぶっ飛ぶと言っているのはとてもこわかったです。

こうほになつた者陸が①広島 ②小倉 ③長崎になり、京都陸をおすめしていたが世界遺産などあるために、かわり、平地の広島に落とすと言ったことが、なるほどなと思いました。

ぼくは「はたしのゲン」という事しか知らなかつたです。

この特別授業を受講して、本当に良かったなと思いました。

ぼくは、池田義三さんがとても、すごい経験のある人だらたんたな と思いました。

ぼくはもうこの世から原爆がなくなつてほしいなと思いました。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

9/25

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、戦争は絶対やりたくないという気持ちが一層強くなりました。原子爆弾、リトルボーイは約3mほどの長さで、4セもあるこの球が広島に約10,000mという高さでおとされたとき、ひびくりました。一方、エラ・ゲイは、200mという大きさで表面は7000℃中心は100万℃もあります。上空600mという高さでも、地上では3000℃。当時の方の話だと人がバーンで消えた、と言っていました。それは、とあまりの暑さですみになってしまったと池田先生は話していました。そしてエラ・ゲイの衝撃波と熱線が建物を壊しました。広島県産業奨励館も屋根がこわれ中が空とつらになってしまいました。そして今では原爆ドームになっています。さらにエラ・ゲイは放射能をまきちらします。

ぼくは、原子爆弾がこれほど怖い物が知りませんでした。人の骨まであさりとかしてしまう。エラ・ゲイはもうだれに使ってほしくないです。世界の戦争がはやく終わってくれる事をいっています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、広島や長崎に原子爆弾が落ちたのは知っていましたが、あまり原爆については知りませんでした。原爆に関わる本などは読んだことがありますか、話を聞いたのは初めてでした。本にも書いてありましたが、広島中心部では、体のあちこちの皮ふがむけ、かめの毛はちりちりになった人たちのことを想像するだけでなぜこんな気持ち悪いのかたになってしまったのだろうと思いました。しかも死亡率が40%だなんて高いと思いました。原爆先生の授業で戦争のおそろしさを知りました。きっと戦争なんてしていなければ、多くの人か今も生きている、原爆で苦しむ人たちもいなかったはずだと思いました。もう二度と戦争なんておきない平和な世界になればと思いました。

この前は、特別授業をしていただき本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/25

ぼくは、原爆先生の授業を聞いて原爆は怖かったです
思っていた自分が、熱線や衝撃波などの原爆の詳
しい怖さを知って、怖いからおそろいと思いました。

特に、熱線や衝撃波があたえる影^{郷音}について関心
を持ちました。熱線は中心温度が約100万℃の原爆
が600m上から爆発してその下の人は約3000℃の熱線
を浴びるというとてもおそろいものでした。それを受けた
人は、一瞬にして体内にある水分を蒸発させ炭素を炭にし
てしま、たのでその人はか焼いた"と思いました。

衝撃波は、440m/秒で進み、音速を抜かしてしまう
のです。"いかなのだ"と思いました。あと、ウランが $\frac{1}{60}$
しか燃焼しなかったのが知ったときには不思議だ
と思いました。原爆先生が分かりやすく話してくれた
のでとてもよく分かりました。あと一つ聞きたいことがある
のですが、それはなぜ原爆投下の者日市"第二希望"の
小倉にそれが落とされなかったかです。天候かと思いました。が
小倉は広島、長崎とさほど遠くないのでおかしいと思
いました。次に来たときにぜひ教えてください。ぼくたちのた
めに特別授業をして下さり本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は、ありがとうございました。
ぼくは、今回の特別
授業も学んで、テレビな
どでしか聞いたことのな
かった「原爆」について、考
えました。そして、どの話も、
おもしろいものでした。

授業を受けていたとき、一
番いんしょうにのこったのは、「博物
館に行かれた日暮、人形が
当時のそっくりゆえうにつくって
あったのを見て「きれいな子ね...」
というのを聞いた。」という話で
した。当時のこうけいはよほど
おもしろいものなんだろうと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

この前は、原爆の話の話を聞かせてくれて、
ありがとうございました。

私は、原爆がどのような物か、分かった
とき、最初に、「原爆って、すごく小布い」
と思いました。

手を前にしていたり、皮がはがれていたり、
という話は、想像するだけで、小布か
たです。

階段にすわっていた人が一瞬で消えて
しまったのも、最初はすごく小布かたです。
なぜか分かってても、不思議でした。

「ゴルフボールサイズ」のガラスで
あんなにすごい事が起こるなんて
びっくりしました。

地面が3000℃になる、という言合も
おどろきました。

3000℃で、焼けどするのは、痛そうと思いました。
とれに比べたら、夏の暑さなんて、楽だと思いました。
本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/25

先日の原爆先生の特別授業を受講させていただき、またことによりありがとうございました。特別授業を受講して思った事は、原爆のおそろしさや、あらためて知ることができたからです。

以前から、広島県と長崎県に第二次世界大戦中にアメリカ軍が原爆を落とした事は知っていましたが、その時の人々の様子や兵隊さんたちのその後の活動については知りませんでした。

原爆は、戦争で使ってはならないと同時に原爆をこの世界からなくさなくてはならないという気持ちになりました。

そして、最後に戦争を二度としてはいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆が広島・長崎に投下されたことの大まかな事は知っていましたが、原爆のいかに爆心地にいた人、または近くにいた人達の様子など、細かなことは、全くと言っていいほど知りませんでした。そのため、先日の授業では、おどろくことばかりで、「本当に悲慘な出来事だったんだ」と改めて感じました。

爆心地の近くにいた人々が、「一瞬のうちに体中の水分が蒸発して灰となって散っていく残こくな死に方をした」ということを知り、本当に悲しくなりました。

現在、原爆のことだけでなく、「戦争」事体を知らない若い人が沢山いるそうです。私達が「戦争」を知り、戦争を体験された方々の話を次の世代の人々へとつないでいく、このことは、大切なことだということに気づきました。

貴重なお時間、ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/25

1 原爆の投下地点は知っていましたが、その非人
士やそのいかに初めて知りました。

1 僕は原爆の投下される候補になった都市は、
広島、小倉、長崎の3つだと思いましたが実は
横浜、新潟、京都も候補だとは知りな
か、たのでおどろきました。

1 爆心地の広島に投下された原爆は「リトル
ボイ」という名前が主ながら都市一つをがいぬ
っさせるほどの威力しかもそれはウラン60kgの内の1kgしか
ばくはつして11kgの2%の力におどろきながらも
ホットしました。なぜなら今のアメリカの技術でなら
そのウラン60kgを全てばくはつできるからです。

一番のおどろきだったのは、3.2mの原爆が、
200mの球体にまでふくらみ中心100万℃
表面温度7000℃地表3000℃になるのだ僕は
「ミ=太陽だ」と思いました。

原爆が落とす事はなによりもしたくない
です。そのために「戦争」をなくしてほしいと思っ
た。話を聞いた。貴重な話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原子爆弾のおそろしさを知りました。とくに、
 平和な町だった時から一瞬で、ホロホロの何も無い
 町に変わるビデオは、おどろきました。しかも、どこにも
 逃げ場の無い事は、怖いそうだなと思いました。
 地にとひこんだって、熱さでふっとうして、死んでしまうよ
 う事が分かりました。その中で、池田三が生き残
 るという事は奇事だなと思いました。もしぼくが、あの
 所にいたら、死んでたんだかと思いました。あんな
 に原子爆弾はあんなにすごい爆弾なんだか
 って初めて知りました。

もうぼくは、あんな爆弾をもう二度と見
 してほしくありません。だから、ぼくは、この東京都
 を大切にしようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて、改めて原爆の怖さを感じました。トラックに乗り、走っていたら、少しずつ人間の姿が変わっていく。考えただけで怖くなります。指のひふがたれさがり、液がポタポタと出てくるなんて、本当に被爆者の方々がとても、かわいそうでした。ものすごいあつさのせいで人間が消える。そんな事があるのかと思いました。約3分の映像を見た時、ものすごく怖かったです。それと同時になぜこんなことが起きてしまったのだろうかと思いました。ものすごい数の人口が苦しみながら死んでしまった。生きているのに死んでいるようにみえるなんて言葉に表せないくらい怖いです。ひふがとれるなんて想像もできない痛さなのだろうと思います。太陽よりもあついと聞いた時どんなにあついものかがよく分かりました。考えるたびに怖くてたまりません。そして、60kmの原爆の内、1kmしかかわれなかったという事を聞きました。たった1kmであんなにもすごい爆発が起きた。なら全部が爆発したら？とても怖くなります。話の中にあつたタンク？のような物に人が入っていた。とありましたが、水だったものが熱いお湯うになつたと分かりあつさが分かりました。141にとびこんだ人も死んでしまった。こんなにも多くの死者が出たこの原爆のいかに思い知りました。私たちにほどれだけ考えても想像のできないほどの怖さが人口をおそつたのだろうと思いました。もう二度とこんな事は起きたらいけない、そう強く感じました。私は教えてもらったことを頭に入れて生きていきたいと、心からそう思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は先生の話を聞いて、戦争の時にあった出来事を見て、当時に遇った人たちがかわいそうだと思います。戦争を実際に見た人の話を聞いていると、怖いような苦しいような感じでたいていんだ、たのかなかないと思いました。聞いたことのない話も聞いてよかったです。「ワ——」という叫びを聞いた時、わたしも怖くなりました。原爆の映像を見たら、子どもたちもいさやで原爆が落ちてくるといふのが、かわいそうでしかたがないからです。広島の日間の間に何が起きていたのかをいっぱい知ることができました。1kgという数字の意味も知り、耳に入ると、やはり怖いことでした。いっもと同じような生活が、まで私たちは望まれていることをあらためてじかかんしました。戦争はひどいような世界になってよい、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



9/25

ぼくは原爆先生の池田さんの授業を受けているんなことが分かりました。爆弾の名前やそれを落としたりどんなにおそろしいかとかもわかりました。リトルボーイが落ちたら約半径4kmくらいは家が飛ばされていました。エノラゲイという爆弾は直径が200m エノラゲイの表面温度は7000度 中身の温度は100万度です。エノラゲイは地面が500mはなれていても3000度だそうです。火暴弾でけがをした人が歩くときはあきあきして痛いからななめ前に手を出して歩いていったそうです。リトルボーイは長さが3.12mで重さが約4tです。ウランというのは昔は全々手に入らなかったからゴルフボール1個分しか入れられなかったと言っていました。ぼくはリトルボーイみたいなのがこの辺に落ちたらどうなるんだろうと思いました。

らうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受け、私は
原爆はとてもこわいと思いました。
広島に原爆が投下され、60kgのうちの1kg
のウランが燃焼しただけで広島市内
が全部焼けてしまったので60kg燃焼
してしまうたら、日本全体が
焼けてしまうんじゃないかと思いました。
原爆は、約4セもするなんて思いませんで
した。そんな重い物が空からおちてきた
ら、どうなってしまうかと思いました。
私は、原爆は、こんな形、どのくらいの大ま
さなことは知りませんでした。テレビで「原爆
が投下された日」とニュースを見たことはある
が、この授業を受けて、原爆のことを
くわしく知ることができました。
広島市人口のうち(35万人のうち) 24万人が被爆
してしまいました。半分以上被爆してしまったの
です。こわいこわいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田先生、原爆について教えていただきありがとうございます。

僕は、池田先生の話を聞いてあらためて原爆の怖さを知りました。「リトルボーイ」の爆発で人が炭になりいっしょんで消えてしまうほど衝撃波におどろきました。

最初のビデオで僕はあんなにみんないつもどおり生活しているのに太陽より暑いものが真上で爆発する場面を見て「ひどすぎる、怖すぎる」と思いました。どうしてエノラゲイというお母さんの名前を飛行機につけたのかが今急になってきます。いつも学校の上を飛行機がよく飛んでいて見るだけであの場面を思いだしてしまいます。

僕はもう二度と戦争はしてはいけないなと思いました。池田先生、本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

昨日は、貴重なお時間を頂きありがとうございました。私は、原爆のことを聞いてびっくりしました。とくに私がびっくりしたことは、人がいっしょんでしょうほつするということです。最初はとても信じられなかったけど、7000℃ものの原爆がぶってきたら、人がしょうほつするなと思いました。私はしょうじき、池田先生のお話しを聞いていて怖かったです。でもお話しに出てきた18～20才くらいの女の人の話は、とってもすごいと思いました。原爆の中でもがんばって生き続けることはとてもすごいと思いました。私はお話しを聞いて、戦争はせつたいにあっては、いけないものだと思いためて思いました。でも、もし戦争がおこったら私たちの手で戦争をとめたいです。長いあいだ戦争のお話しありがとうございました。もしよかったら、また大3小で、原爆のお話し聞かせてください。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは1年前に広島にいってげん
 はくドームもみてしりゅうかんにい
 きました。そのときは「かきろたな
 としかおもってなかつたけど原爆先生
 生の話をきいてあらためておも
 いました。でもアメリカは京都
 は文化がとかいて京をえらばな
 かつたのはいいとおもいます。死んだ
 人があんなにいるというのは
 ちねほどリトルボニーのはくは
 づかがすごかつたと思いました。
 太ようよりあついきらたが広島に
 おとされてけんはくドームかの
 こつていたのはたしいと思いま
 した。そしてやけてなにもない
 ところがあんなにいたのは
 はずかしいと思いました。きのう
 いそいそ思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

僕は原爆先生の授業を受けるまでは原爆
 に対して、あまり興味をもていませんでした。
 テレビなどで見聞きしたことは、とても直接話を
 聞くのは、始めてだったので、とても勉強になりました。
 話を聞いて原爆が爆発した時の、周りの温度が、
 太陽の表面温度よりも高いと知ってびっくりしました。また地上
 の温度が3000℃にもなるほどの原爆の力がとてもおそろ
 しく感じました。原爆の熱線により、人が灰になってしま
 い、衝撃波によって粉々になって凝ってしまうというこ
 とを知り、もう二度と原爆が使われないことを思いました。
 そんなほどの被害を生み出す原爆を、また世界各国が
 保有していると話に出てきた時、早く原爆を使用停止し
 て、世界からなくなしてほしいと思われました。そのため、自分に
 できることを見つけ、活動していくことが大切だと感じました。
 忙しい中、原爆授業をして下さり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私はこの「原爆先生」の授業を受け、悲しくなったり、
ビクビクしたりすることが多くありました。

ベンチに座っていた男性が原爆が落ちた
しゅんかん、ベンチにしみをつけ消えたという言葉を
聞いたとき「本当にこれが事実なのか。」と本気で考えまし
た。熱線で蒸発し、炭になり、衝撃波で粉々になる。
とても、信じがたい事実でした。

そして、池田義三さんがその身に体験したお話の中に
あった、死者を探したり、運んだりする辛い作業。

耳をふさぎたくなる話もありましたが、これも聞かなくては
ならない本当にあったことです。

昔では技術が足りなく、ウラン60kgを乗せても

1kgしか爆発しませんでしたか、今の技術ならば、

それより多く爆発させることができます。たった、1kgでも、
5人に1人をせくらせることができます。

今日、学んだことを元に、次の世代にも、戦争そして原爆
の怖さというものを伝えていきたいと思えます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて、改めて
原爆の怖さも知りました。
原爆の被害そのい方も知りました。
原爆のせいでたくさんの方が亡くなって、そして
苦しんでいました。
だけど平和を願う声もあるということも
分かりました。
兵隊の中にもやさしい人が何人もいて、
その人も平和を願っていたと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日は、ありがとうございました。

私は、改めて、原爆は、こわくて、おそろしい物であり、絶対に、原爆なんて落としたりしちゃいけない。と思いました。

お話を聞き、ビックリしました。例えば、原爆を落とす場所のこうほのことです。東京に少し近い所も、こうほに上がっていたのでおどろきました。また、原爆の温度が、太陽の表面温度より高くなることには、本当にビックリしました。

DVDでは、ちよ、とはくかがありすぎて、こわかったです。人が、一瞬で炭になってしまって原爆で、人間は、こんな風になってしまうのか…。と考えるとドキドキしました。

今日は原爆について、よく学びました。

日本にも、他の国にも、原爆を落とさないでほしい。二度と、そんなものは、つくらなくてほしいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、池田眞徳さんの原爆の話聞いて、広島に
投下された原爆「リトルボーイ」のことを初めて知り
ました。また、リトルボーイのすごさにもおどろきま
した。リトルボーイにつまれている原料ウラン
は、とてもおそろしいと思いました。

原爆が投下されると、何千度もの熱風が
おしよせてきて、人が一しゅんで消えるなん
て、どれだけの熱さなのかが私はぜんぜん想
像できません。また、小さい子どもまで命を落
としてしまい、これから楽しい人生が始まる
のに、とてもかわいそうだなと思います。

リトルボーイよりもすごい、い^{だけ}方の原爆が
今、この世の中に存在しているのはとても悲しい
です。これから原爆で命を落としてしまう人
がいなくなることを私は願います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆の悲惨さについて知っていましたが、今回の授業で、改めて原爆の悲惨さを学ぶことができました。

7000℃の少年というのは、表面温度が7000℃にもなるリトルボーイのことだというのは初めて知りました。太陽の表面温度は6000℃なのにそれよりも高い7000℃の球体が落ちてくると一しゅんで人の水分は蒸発し、炭のかたまりになって、ばらばらになってしまいました。それでも、地下のトイレにおいて助かったのは本当に奇蹟だと思っています。

私も実際に原爆ドームや資料館にいたことがあり人形も見してきました。実際に、兵隊で被爆した人を見た人もきれいだたといっていたので、原爆が投下された後、資料館で見た人形のような人が、たくさんいたのだと思うと恐ろしくなりました。

もう二度と原爆を世界中のどこかに投下するようなことはないようにしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

私は、この原爆先生の特別授業を受講して分かったことがたくさんありました。例えば、ウランが60kgの中から、1kg(ゴルフボールくらいの大きさ)しか爆発しなかったのに広島県ほぼもえたということ、落ちた物は、太陽よりも熱い7000℃の体中の水分が蒸発してしまうくらいの熱さなど、まだまだたくさんのお話をしてくださってありがとうございました。

池田さんのお話は、少しこわいものなどもありましたが、これからの生活にもこのお話は必要なものだと感じました。私は自由研究で世界遺産のことをやりました。原爆ドームのことも少し調べてみたのですが、よく分かりませんでした。だけど、この90分でいろいろなことが学びました。

いつかまたこういう機会があれば、たっらせひまた原爆のことを教えてください。本当に本当に9月24日はありがとうございました。

また、私達のところに来てください。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/24

今日自分は原爆先生の授業を受講して原爆の投下された経路から被爆した人達の様子などを聞いて良い経験になりました。

聞いて初めに「浮かん感想は『恐ろしい』』という事です。特にそう思った部分は「皮膚が剥がれ落ちると言った部分です。聞いて想像して見ると聞いた時より恐ろしいと思うからです。

また、こういう機会にはニュースでやっているまゝか自分も受講出来るのがうれしいほどめずらしいことだと思おうのでしっかりと心に刻んでおきます。

今日の授業で学んだことは歴史の授業の原爆の時に生かしたいと思えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生のお話を聞いて初めて広島
の原爆投下による惨劇を知りました。
私は世界で唯一、広島が原爆を投下された都府
で、安保法案などのニュースで広島がよく出て
いたりするので少しは広島のことを知っていました。
でもこの原爆先生の授業でくわしく聞くと本当
に想像も出来ない程に恐ろしい光景だった
んだろうなと思いました。そして原爆が使わ
れていなくても、なくなっただけに事は
おかしいんじゃないかなと思いました。
そして、こんな物はもう二度と使われてほし
くないし、使っちゃいけないと思います。
戦争の恐ろしさを身を持って経験した人
が沢山いて、原爆先生のように、それを
語りついでく人が沢山いるのほども
大切な事だと思いました。今、生きてい
る人たちも、これから生まれてくる人たち
も、一人としてもう被爆者となる人が
いない世界になればいいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕はこの原爆先生の特別授業を受講して原爆が投下された広島市の悲惨土や戦争の悲惨土がとてよくなりました。

これまでに広島に原爆が投下された土人の人々が被害を受けた。としか考えていなかったけれど、これを受講したことによって原爆によって苦しんだ人々が「大勢おり、また今日でもそれに苦しんでいる人もいるのだ」ということがわかりました。

原爆の被害などについて学んだことで、これから戦争は絶対にしてはいけないというところで核兵器を作りそして投下した土人の人々に被害を及ぼすな。とは、広島と長崎から二度としてほならないことだとして改めてそう強く感じました。二度と外国との戦争はせず、みんなが平和に安心して暮らせる、という国をこれからずっと保ち続けることこそが、これからの社会で大切なことなのではないかと思っています。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を90分間も行、てくださり
ありがとうございます

90分間の授業でいろいろなことを知ることが
できました

池田先生の父・義三さんは、一般の年齢よりも
4年もはやい17歳で戦争に行くということは、
とてもむじいと思いました。

原爆の表面温度は、太陽よりも熱い7000℃と
いうことを知ってビックリしました。

広島県にある、原爆ドームのもとの建物の
名前が、「広島県産業奨励館」という所だと
はじめて知りました

原爆が落とされたときには、衝撃波→爆発
音という順番でくるということや候補になった
都市「ENOLA GAY」など、戦争のことを、たく
さん知ることができました。

戦争では死亡率が40%、で、自分が思っている
以上の割合でした。

今回のこの授業で、戦争の知識をまた一つ増やすことができた



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話が聞いて日々の生活を新ためようと思いました。始めは、原爆がこんなにもこわい、おそろしいとは思いませんでした。表面だけでも太陽の温度よりも1000℃高い7000℃の原爆が地面の少し上、ぐらいの600mにあるなんて、考えただけでもおそろしいです。人がみんな川に災難して、川が蒸発してしまうほどということにびっくりしました。死体をばらばらにつぶせるのもすごく大変だったのだらうなと強く感じました。私だったら、すぐ、にげだしてしまいかもしれません。そんな仕事をやり切るなんて、すごいなと思いました。一人でも助ける。つらくてもやり切る。そういう気持ちを私ももちたいです。それと、原爆の材料を知れたのもおもしろかったです。グラニウムウラン60kgなんて、ぜんぜん知りませんでした。この学校の六年生はみんな頭がいいのかなと思いました。一番心に残ったのは、最後に池田さんのお父さんが泣きながら原爆の話をするところです。私は、昔の出来事を知らないのだから色々勉強してみたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原火暴先生のお話を聞いて、
初めに先生が「しずま」っていきなり大声
を出してみんなびっくりしていまし
たが、それほど原火暴の「はく
が」すごかったのが、分かりました
しかも絆十もある原火暴がおとさね
広島中が焼野原になったのが「分か
りま、ほく」にとって、特に「おど
ろいた」のが原火暴が太陽よりも
熱い事です。ほくは世界で太陽や
ろうがんが一番熱いと思ってたけど
原火暴の方が太陽よりも1000℃熱く
ともおどろきました。
衝撃波の速さが毎秒440mの
所もおどろいた所です。
原火暴というおそろしい物をもう
二度とあってこないようにねがっています
原火暴先生、特別授業をすごく勉強
になりました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

とちらでいきなりすま>で、バーンといふた
場面が少しヒックリして面白かった。

原子爆弾を落とすのに制限があるといふこ
とに少し興味を持った。

原子爆弾が、4tの重さで、高さ9632mで
落として、時速300km以上で落ちることが、とても
すごいなと思った。

原子爆弾を落とす制限が

①直径5kmを超えていること。

②平野で原子爆弾の効果が出せること。

③空襲がなかつたこと。

この3つがそろっていないと、原子爆弾を
落としてはいけないといふことがあつたの
が調べてみたいなと思った。

太陽よりも熱くて、色々な種類や名前
がある原子爆弾のことを知れて、と

とてもいい機会だったなーと思っ

ました。機会があれば、また原爆

先生にお会いしてみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受けて原爆のこわさを知りました。まず広島のおちたリトルボーイの原子のウランが60kgを乗せていたのに1kgしか爆発していないのに広島が全部ボロボロになったことがびっくりしました。しかもリトルボーイが爆発したときの表面温度が7000℃そして爆発したときの真ん中の温度が10万℃にも行くことがとてもおどろきました。ぼくはこの原爆先生の特別授業を受けて原爆先生の授業を受けて原爆のこわさをしりました。これから争いのない国を目指して行きたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9 / 24 (木) 5.6時

私は、原爆先生の特別授業を受講して、

命の尊さと、原子爆弾で、広島の人々を悲惨

な目に合わせた、ENOLAGAY(エノラゲイ)や

約3.12m 約47のアメリカの原子爆弾

「リトルボーイ」によって、なっていました。

私は、なぜアメリカが日本に原子爆弾を落と

たのか不思議になりました。日本人でもアメ

リカ人でも他の国の人だ、て一緒の人間同志

なのになぜ殺し合ったりするのかと思いました。

私は、原子爆弾を落とされた広島の人、どのような

気持ちで兵隊さんに助けを求めたのでしょうか。どのような

気持ちでこの世を去って行かれたのでしょうか。私は、

とても痛い気持ちだ、たと思います。ある日、突然空か

ら、47もの原子爆弾が落ちて来たら、幸せだ、た日々が

突然うばわれたら。私たちは、経験がないから話を

聞いても、実際の痛みがあまり分からないでしょう。でも、

実際に被爆をして運良く助った人でも、今では、闘病

生活中だ、たり大変だ、たと思います、原爆先生の話を聞いて

本当によかった、たと思います。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/24

まず始めに9月24日は、長い間 けんぱくの事についてお話し
してくださってありがとうございました。そして、原はくの事
について知れてよかったです。なせなら、実際に私のおじい
ちゃんも戦争体験者です。ですが、広島出身ではないので、
原はくの事はあまり話しませんですが、今日のきかいで、
「リトル・ボーイ」という源はくの事をたくさん知れました。
また、この広島に落とされた源はくによりたくさんの方々
また国のために働いている軍人さんが命を落としたで
しょう今日、この話しを聞いてあらためて命の大切さ
をより深く感じました。私が、一番心に残っているの
は、源はくの中心温度などです。中心の温度は
100万℃ まわりの温度でさえも7000℃ こんな温度は
体験した事ありません…。この 温度を想像し
てみると広島に落ちたけんぱくのひさんは、本
当に体験した人にと、ては地獄なのかもしれません。
私は、源はくも体験したわけでも見たわけでも
ありません。ですが、実際にこうい、たことはおら
いますこの事を未来に伝えるのも私たちの大切な
役わりだと思ひます。今日は、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください 6-1 高村 幸

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆とは、とてもおそろしい物なんだと、改めて感じました。長さ約3.12m、重さ約4t。中に入っているウランの量が約60kgで、あらゆる建物を焼きつくし、広島市の人口35万人中、被爆者24万人、死者が14万人という被害を、たった一つでひき起こす原子爆弾を、なぜ作ったのかと思いました。広島に原爆が投下された時は、ウラン60kg中、ゴルフボール1個分ほどの大きさの1kgしか爆発しなかったのに、広島をほとんど焼きつくすほどの力をもっていたと考えると、もし、この時、ウラン60kg中60kg全てが爆発したら、被害は、広島にとどまらず、全国にも広がっていたと思うとぞっとします。あの日から70年がたった今、この悲劇は、だんだんと忘れられて、実際に原爆を体験した人も少なくなっています。また、原爆が戦争を起こさないよう、後の人たちにも、このことを伝えるように、努力したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください 浦川 海渚

私は『原爆先生の特別授業』をやっていたいて本当によかったと思います。原爆についての特別授業を受けるまでは『原子爆弾』とは何か全然知りませんでした。でも90分間池田先生が色々なことを教えてくださ、たおかげでよく分かりました。

私は原子爆弾を広島市におとしたアメリカに文を付けている人たちがたなと思いました。原子爆弾をおとした時の再現ビデオをを見た時鳥肌がたちました。

原子爆弾がおとされた瞬間、人が消えてしまて、赤い炎と黒いけむりで世界が一気に変わってしま、たように感じました。実際はこんなものじゃな、かたんだと思うと怖さも感じました。池田先生の父が話していたビデオでは途中で涙がこぼれてしま、うほどひど、かたんだと思うとすごく悲しい気持ちになりました。

池田先生が最後に話してくれたこと糸色文に忘れないようにします。

現在では一万倍の威力をもった原子爆弾を世界中の国がも、っているということ。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/1ページ

ぼくは、この授業を通して、広島^の原爆^{につ}いてより多くのことを知ることができてよかったです。

一番印象深かったことは、原爆^がもたらした、焼けておき^なな^な広島の様子です。高さ600mで爆発し、落ちて高温になり、暴風が吹き、人はおけに飛び込んだり、皮がボロボロはがれて、時間がたつにつれて亡くなっていく、このひどいことは二度とあってはならないと強く思いました。そこに活動する陸軍は、とても大変でもあり、かくくでもあり、市民のためでもある。このような活動をした陸軍は、今考えるとなかなかできることではないと思いました。

70年前のこの出来事は、必ず後世に伝えるべき、と考えています。今回のように、戦争のことをよく知る人もだんだん少なくなっているようなので、池田先生のような活動を何代にも何代にも継承させることが必要だと、己改めて分かりました。そして、原爆ドームのようなものも、日本が何十年、何百年過ぎようと、絶対に保存すべきだと思います。今回は貴重なお話を、本当にありがとうございました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は戦争について興味があり原爆先生の授業を受講しました。原爆についてあまり知らなかったのでもちも勉強になりました。実際に原爆を受けた、義三さんの話をビデオで聞いた時なぜ戦争という物があるのか。このように人々を傷めるものをして何がしたいのか。と、怒りと悲しみの複雑な気持ちでした。

私が一番おどろいた事は、爆弾の中に入っているウラン1kgで、広島^{ヒロシマ}の街が焼けてしまい、建物が吹き飛ばされてしまい、多くの方がお亡くなりになってしまう事です。もし、60kgのウランが爆弾の中に入っていたら...と考えると、こわくなり想像が付きません。1kgのウランで、14万人の方がお亡くなりになってしまうので、60kgのウランでは、840万人の方がお亡くなりになる事になります。このようなことはあてはならない事だと思いました。多くの被爆者の方はとても辛く、苦く、悲しかったと思います。このような人を生ずることはもうしてはならないことだと思えます。このことを多くの人に知ってもらい、戦争をしない国を作、てほしいと思いました。原爆や被爆者の方々、の事をくわしく知ることができました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して爆弾のおそろしさを改めて実感しました。なせなら先生のお話を聞き原子爆弾の被爆者の苦しさや痛さなどが頭に残り、そして、その人たちの感情がとてつもないほど伝わってきたからです。

私は、原爆資料館に行ったことがあります。その時は、まだ一年生でした。しかし、そこに展示されていた物についてよく覚えています。見る物全てが衝撃的で「覚えている」ではなく「忘れられない」と言った方が正しいかもしれません。

京都に原子爆弾を落とさなくて良かったと思います。もし広島に落とされたことは大変悲しいことです。しかし、金閣寺や銀閣寺などの文化財がたくさんある京都に落とさなかったことはアメリカに日本が戦争で負けたのに、なせかありがたさを感じます。

将来を作り上げていく私たち子供なつたから、今回池田さんから聞いた話をもとにして、少しでも平和へと近づいていけるよう努力していきたいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して
みて、あらたに原爆のこわさを
知ることができました。

ぼくはこの特別授業のタイトルである
"7000人の少年"というタイトルを見たときに
7000人の少年？なんだそれ7000人なんぞ
ぜったいにありえないなと思っていました。
だけど先生の話をきいているうちに
7000人の少年というタイトルの意味が
わかりました。

そしてぼくはがんばりのこわさをわかった
今では、戦争はぜったいにしてはいけ
ないことがわかりました。

多くの命をうばった原爆はまた、あら
たに世界でまたつかいかたを見なおし
たほうがいいのかとぼくは思います。
今日は長いじかんお話をありがとう
ございました。

6-1 佐藤慧東



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先生の話を聞いてとても涙が出てきそうになりました。なんでこう人間はおろかなんだろうと感じました。先生のお父さんの話では、よく亡くなったお父さんの話などを教えるとゆら戸所がとてもすごいと思います。ぼくたちでも分かりやすいように横にスグツリーの絵があったりして、細かな戸所まで工夫してくれていてとても分かりやすかったです。こんな言葉が聞けるきかいはないと思います。先生のお父さんがした経験がもっとたくさんの人にも伝わってもらえるといいと思います。先生も多分だけれどこの世界が平和になってほしいと思っているのかもしれない。そのような心をもっている人が増えるといいと思います。ぼくも去年の夏おばあちゃんが亡くなっちゃったから先生の気持ちは少しかもしれないけど分かります。先生からの話、また先生のお父さんの話を聞かせてくれて本当にありがとうございました。